

料理マスターズブロンズ賞



整に臨む樋口さん(手前左) 志摩市の志摩観光ホテルで

農林水産省の「料理マスターズ」制度で、女性初のブロンズ賞に輝いた志摩観光ホテル(志摩市)の総料理長、樋口宏江さん(右)の受賞記念祝賀会が10日、同ホテルであった。(西山和宏)

樋口さんの受賞祝い

サミットでも腕前

料理業界への寄与、地域活性化などの観点で料理人を顕彰する同制度は、〇一〇年に制定された。ブロンズ賞はこれまでの八回で五十七人が受け、県内初でもある樋口さんは一七年度分の八人に入った。樋口さんは一九九一年に同ホテルに入社し、二〇一四年から総料理長の職に就き、サミットのワーキング・デイナーで各国首脳にフランス料理を提供したことも、授賞理由の一つに挙げられた。祝賀会で花束などを手渡された樋口さんは「伊勢志摩、三重の食材を使ってキッチンに立てる幸せも伝えられるよう頑張ります」とあいさつ。鈴木英敏知事は「食材や生産者を大事にしてもらっており、これからも誇りを続けてほしい」。竹内昭志志摩市長も「食材の通訳、表現者としてご指導を」と述べた。

祝賀会は市観光協会や市商工会、鳥羽磯部漁協などが発起人となって開き、観光や漁業関係者ら八十人が集まった。円卓では、樋口さんがメニューを作成した伊勢エビのクリームスープ、ハンカのシジエ料理などが並んだ。

ブロンズ賞から五年以上の功績を重ねた料理人が対象のシルバークラウン賞は、これまで受賞者が十人のみ。その上のゴールド賞はまだ有資格者がいない。



金賞 森田さんの作品



銀賞 田中辰海さんの作品



銅賞 横山由依さんの作品

短歌

◇歩道三短歌
風通ぬ桜並木の遊歩道味は満つる影踏みて歩める 江田 悦子
代播きの終わりし水張田家々の灯り映りて蛙の声す 宇野 公子
目をとじて口気わづかに生くる母看取りの夜の深き静けさ 若山いづ子
◇宿浦婦人会短歌
廣 鶴雄選
◇大要俳句会
桑原 淑吉選
激動の昭和を生き新奈波心 田内美良子
終焉の牡丹放つ主の旨 佐藤たけし
華やかと光あめめ 藤井一弘
◇桑名福祉俳句会
葉を練れば母の指跡柏餅 水谷 康子
千枚田天に三の鯉のぼり 伊藤 豊
すずやかに白秋の鈴風舞 伊藤ゆづ子
◇阿児俳句会
松村 正之選
菩提寺の無住となりて夏落葉 浜口久美子
夏落葉放自自転車並ぶ路地 助田 和江
母の日や仏の母に遺つた花 池田ちさこ
◇津中日文化センター俳句
入門教室 伊藤 政美選
緑蔭で円陣を組み駆け出せる 岡田 泰代
妻の秋口カール線のよく響く 伊藤 紀子
◇川柳水無月会
石田 寿子選
不味い事まずいと言えぬ世の空の 楠木 博子
この話えんまの前で話せぬ 広田 和一
ロボットに介護の助け期待する 加藤 枝美
◇煙草170号
大根畑一枚買ひつゝ 平見 久
春星やスリカに到る大曲線 (高尾かすお) 声若げ河岸の荷上げや風舟の西脇蘭子
◇川柳三番香巻003号
古桶迎えただん早くなる月日 (奥田悦生) AIに心の広さでは負けぬ(丹川修)ノコノコ(亀の努力を認めねば(森本里陽))

短歌

◇俳句
◇桑名としし俳句会
人參を播きて待たれる五月雨 種田 信之
ひねもすをを田舟往々来す夏 田部 博文
帽子 中村 土龍選
行く先は謎や老連初夏の旅 斎藤 良子
到来の鰻に打ちし舌鼓 若山いづ子
自販機のドスンと落ちしビビルかな 中戸 悟

川柳

◇川柳
石田 寿子選
不味い事まずいと言えぬ世の空の 楠木 博子
この話えんまの前で話せぬ 広田 和一
ロボットに介護の助け期待する 加藤 枝美
◇煙草170号
大根畑一枚買ひつゝ 平見 久
春星やスリカに到る大曲線 (高尾かすお) 声若げ河岸の荷上げや風舟の西脇蘭子
◇川柳三番香巻003号
古桶迎えただん早くなる月日 (奥田悦生) AIに心の広さでは負けぬ(丹川修)ノコノコ(亀の努力を認めねば(森本里陽))



パズル道場で考える力育む 四日市の学習塾 子どもたちの思考力や空間認識能力を高める教育プログラム「パズル道場」が10日、四日市市浜田町の学習塾「eisu」四日市駅前校で開かれた。県内の塾生を中心に小学生と保護者の百六十人が参加した。

パズル道場は「eisu」顧問山下善徳さんが開発。パズルや推理問題を解くなどして、自ら考える力を育むのが特徴。道場では児童らが「eisu」四日市駅前校で開かれた。県内の塾生を中心に小学生と保護者の百六十人が参加した。

☆伊勢 (志摩総合)	1728 864	1296 324	1404 540	76 32
☆四日市 (北勢地方卸売)	1296 324	2160 1080	1080 540	216 135
☆伊勢 (マル夕青果)	1944 756	1620 1296	1296 756	151 51
☆四日市 (新宮公設)	1836 1080	1620 1296	1296 756	540 324
☆伊勢 (志摩総合)	1620 540	2700 864	2700 1620	810 216
☆四日市 (北勢地方卸売)	1080 540	1296 324	1944 1080	46 11
☆伊勢 (マル夕青果)	594 216	1080 540	1080 540	162 12
☆四日市 (新宮公設)	1188 1080	1296 324	1080 540	432 162
☆伊勢 (志摩総合)	1944 1080	1296 324	1080 540	151 108
☆四日市 (北勢地方卸売)	1296 324	2160 1080	1296 756	162 108
☆伊勢 (マル夕青果)	594 216	1080 540	1080 540	65 43
☆四日市 (新宮公設)	1188 1080	1296 324	1080 540	4428 3240
☆伊勢 (志摩総合)	1944 1080	1296 324	1080 540	3564 648
☆四日市 (北勢地方卸売)	1080 540	2160 1080	1080 540	31 27
☆伊勢 (マル夕青果)	594 216	1080 540	1080 540	173 105
☆四日市 (新宮公設)	1188 1080	1296 324	1080 540	73 38
☆伊勢 (志摩総合)	1944 1080	1296 324	1080 540	33 27
☆四日市 (北勢地方卸売)	1080 540	2160 1080	1080 540	4428 3240
☆伊勢 (マル夕青果)	594 216	1080 540	1080 540	3780 2041
☆四日市 (新宮公設)	1188 1080	1296 324	1080 540	3240 2160

☆陶芸協会展 岐阜県土岐市の美濃焼の地元作家でつくる市陶芸協会の会員による「陶芸協会展」が、同市京町久尻の美濃焼伝統産業会館で開かれている。15日まで。27日目の今年は、会員20人が1点ずつ出品した。日展会員は独創的な造形のオブジェの大作を、美濃焼伝統工芸士は厚重感のある黒織部の茶

わんや天目釉(ゆう)の花入れを披露している。同館の中嶋直樹館長は「日本一の陶磁器産地を支える作家の個性と、陶芸のバリエーションの広さを感じてほしい」とPRしている。◎同館=0572(55)5527

情報ちっぴ